

平成24年度 第11回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成25年3月19日(火) 午前10時00分～11時20分

場 所 応用セラミックス研究所1階会議室

出席者 林所長, 細野, 神谷, 伊藤, 原, 真島, 佐々木, 東, 川路, 笠井, 坂田, 河野, 若井,
平松, 谷山, 笹川, 松本, 中村, 安部, 篠原, 山田, 阿藤, 須崎, 林(克)の各教員

定足数の確認 現在員26名, 公務欠席2名, 定足基礎数24名, 定足数16名, 出席者24名で成立

配布資料

○平成24年度第10回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 東京工業大学附置研究所における客員研究部門に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請書
2. 平成25年度プロジェクト教員・研究員(特任助教)一覧
3. 研究生の研究期間延長について
4. 平成25年度共同利用研究採択及び配分
5. 平成25年度学術講演講師
6. 国立大学法人東京工業大学教員の任期に関する規則(案)
7. 国立大学協会東京地区支部会議(平成24年度第3回)の概要
8. 平成25年度暫定予算に伴う影響への対応について
9. 創立八十年記念会議室一般宿泊施設の廃止について
10. 平成25年度電子ジャーナル等購読経費について
11. 平成25年春 桜花鑑賞の実施について
12. 平成24年度第11回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
14. 平成24年度第12回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第12回応用セラミックス研究所安全衛生委員会議事要録(案)
15. 第88回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議議事要録(案)

席上配付資料

○セキュアマテリアル研究センター協力研究部門候補者の履歴・略歴一覧

学長との意見交換会資料

- ミッションの再定義と改革実行プラン
- 改正労働契約法施行後の任期付教員の取扱い
- 大学院教育組織の改革とイノベーション人材養成機構(仮称)によるグローバル理工人養成

学長との意見交換会

【出席者: 三島学長, 岡田理事・副学長, 丸山理事・副学長, 大谷理事・副学長, 平井人事課長】

三島学長から, 本意見交換会開催にあたっての趣旨説明があり, ミッションの再定義と改革実行プランの概要について説明があった。引き続き, 岡田理事・副学長から, 改正労働契約法施行後の任期付教員の取扱いについての要点等を説明, 丸山理事・副学長から, 大学院教育組織の改革とイノベーション人材養成機構(仮称)によるグローバル理工人養成の概要について説明, 大谷理事・副学長から, 大学の広報等について説明があった後, 意見交換を行った。

議事要録の確認

平成24年度第9回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

1. 東京工業大学附置研究所における客員研究部門に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請について

林所長から、資料1に基づき、4月1日付で東北大学へ転出する松本准教授の研究継続のため、セラミックス客員研究部門を設置したい旨、説明があり、審議の結果、これを承認し、教育研究評議会へ付議することとした。

引き続き、松本准教授が転出した後の松本研究室所属学生の対応教員を決めておく必要がある旨、説明があり、松本准教授から、原教授と神谷教授に依頼し、了承を得ている旨、説明・報告があった。

2. セキュアマテリアル研究センター協力研究部門教員の選考について

林所長から、客員研究部門等の教員選考にあたっては、学内規則により、原則として投票によりその可否を決定することになっているが、応セラ研教授会の慣例に基づき、本教授会の審議・承認をもって可否を決定することとしたい旨説明があり、了承を得た後、席上配付資料に基づき、セキュアマテリアル研究センター元素戦略協力研究部門教員の候補者3名について説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 特任助教の継続について

林所長から、資料2に基づき、特任助教の継続5名について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 研究生の研究期間延長について

林所長から、資料3に基づき、研究生の研究期間延長3名について説明があり、審議の結果、これを承認した。

○報告事項

1. 平成25年度共同利用研究の採択について

笠井共同利用・研究支援室長から、資料4に基づき、平成25年度共同利用研究の採択にあたっての経緯等の説明・報告があった。また、林所長から、訂正等がある場合は、共同利用・研究支援室まで申し出てほしいとの発言があった。

2. 学術講演講師の選考について

林所長から、資料5に基づき、学術講演講師6名について説明・報告があった。

○諸会議報告

林所長から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下について報告があった。

1. 教育研究評議会 (3/7)

- 1) 国立大学法人東京工業大学教員の任期に関する規則の廃止及び制定について (資料6)

・ 応セラ研は助教・講師・准教授の全て「任期5年、再任なし、テニユア審査有」とした。

・ 本規則は4月1日以降に採用となる教員が対象となり、旧規則の規定に基づき任期を定めて雇用されている教員については、採用時の任期が適用される旨、説明があった。

- 2) 国立大学協会東京地区支部会議について (資料7)

2. 部局長等会議 (2/22, 3/7)

- 1) 平成 25 年度暫定予算に伴う影響への対応について (資料 8)
 - ・平成 25 年度予算が、現時点では平成 25 年度当初までに成立する可能性が低いため、約 1 ヶ月程度は暫定予算となる見込みであるため、本学への影響について概要説明があった。
- 2) 創立八十周年記念会議室一般宿泊施設への対応について (資料 9)
 - ・利用率が低いため、平成 24 年度中に廃止を決定した。
- 3) 平成 25 年度電子ジャーナル等経費の部局負担について (資料 10)
- 4) 平成 25 年春 桜花鑑賞の実施について (資料 11)
 - ・鑑賞期間と禁則事項について説明があった。

3. 5 部局長懇談会 (3/8)

- 1) 女子美術大学との協定に基づく作品の展示について
- 2) 多目的グラウンド (フットサルコート) の夜間照明設置について

4. 5 研究所長懇談会 (3/7)

※特に報告事項なし

5. 企画運営委員会 (3/6)

林所長から、資料 1 2 に基づき、説明報告があった。

- 1) セキュアマテリアル研究センター協力研究部門の教員選考について
- 2) 教員転出後の学生の対応について
- 3) 平成 25 年度共同利用研究の採択状況について
- 4) 応セラ研 R A の採用について

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会 (3/13)

林所長から、資料 1 3 に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 資源研における化学物質によるヒヤリハットについて
- 2) 平成 25 年度すずかけ台地区防災訓練について
 - ・平成 25 年度は応セラ研の担当であるが、R3 棟の耐震補強工事があるため、平成 26 年度担当の生命理工学研究科と順番を入れ替えてもらうよう依頼することとした。

7. 共同利用・研究支援室会議 (3/9)

笠井支援室長から、資料 1 4 に基づき、次の事項について説明・報告があった。

- 1) 平成 25 年度共同利用研究の採択について
- 2) 応セラ研 H P の改ざんの経過と対応について
- 3) 春のニューズレターの発行について
- 4) 所長賞の公募について
- 5) 共同利用研究の採択時に配付するしおりの案について
- 6) 共同利用研究採択通知の発送について
- 7) 玄関パネルの更新について
- 8) 研究所パンフレットについて
- 9) 平成 25 年度安全サポーターの募集について